

地域計画

策定年月日	令和7年3月12日
更新年月日	令和8年3月 日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	三春町 07521
地域名 (地域内農業集落名)	富沢7組 (富沢七組)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	54.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	24.2 ha
② 田の面積	18.6 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	35.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	9.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	-0.9 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	28.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	27.8 ha
(備考)現状の経営面積+受託面積=20.7ha、10年後の経営面積+受託面積=19.8ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域においては中山間地域であることから農地の維持管理に加えて獣害対策や法面の管理にも労働時間を取られることが多く、年々、生産意欲が減退し、すでに半数の農業者が耕作されていないのが現状であり、このままだと10年後には耕作放棄地が増加する懸念がある。
 今後は地域資源の維持管理における労働時間を削減するため、獣害防止柵の設置、ラジコン草刈機導入、除草剤の使用など、省力化を進めていく必要があると考えているが、課題は何といても資金面である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域においては水稻を主に作付けしているが、水稻関係の機械が壊れた段階で水稻の作付けしない考えの農家が増えている。水稻については、個人経営で行っており、効率的かつ効果的な営農が行われていない為、今後は土地利用型農業の共同化などを進めていく。町内外に当地域の就農バックアップ体制を発信して確保に努めていく。農地の利用のあり方や農道や水路、法面などをどのように管理していくかも考える必要がある。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域農業を担う者の高齢化が進んでいることから、農業後継者に経営を移譲した経営体や移住による新規就農者などが現れたら優先的に農地を集積していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.2	%	将来の目標とする集積率
			36.5 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
当地域については、兼業農家や定年帰農農家も多く、また中山間であることから大きな面積を集約するような経営体はいない。空き農地があれば極力、隣接で耕作する農家とその農地を担うこととする。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手が高齢となっており、規模拡大志向の農家も少ない中、経営継承を受けた若い担い手や新規就農者が現れた時は、その者に対して農地を集積していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
法改正に伴い、利用権設定の期間満了となった農地から農地中間管理機構へ農地を預けていく。
(3)基盤整備事業への取組
地域内の殆どは基盤整備済であり、更なる大区画化の予定もない。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域から計画的に就農希望者を確保できる体制を構築していき、新たな担い手の確保に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
集落営農組織に若い担い手をもっと参画すれば、地域内のみならず、地域外の農作業についても受託していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害防止対策:電気柵の設置を継続する。
③スマート農業:中山間地域等直接支払制度のスマート農業加算を活用してリモコン式自走草刈機を導入し、作業の効率化と省力化を図る。
⑦保全・管理等:日本型直接支払制度を活用しながら、エリア内における農地の良好な保全と管理等に努める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	34経営体		20.7 ha	0 ha		19.8 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	経営体A	水稲・露地野菜	3.31 ha	ha	水稲・露地野菜	3.31 ha	ha	認定農業者A	
2	利用者	経営体B	水稲	0.01 ha	ha	水稲	0.01 ha	ha	利用者	
3	利用者	経営体C	水稲	0.11 ha	ha	水稲	0.11 ha	ha	利用者	
4	利用者	経営体D	水稲	0.17 ha	ha	水稲	0.17 ha	ha	利用者	
5	利用者	経営体E	水稲	0.04 ha	ha	水稲	0.04 ha	ha	利用者	
6	利用者	経営体F	水稲	0.15 ha	ha	水稲	0.15 ha	ha	利用者	
7	利用者	経営体G	水稲	0.18 ha	ha	水稲	0.18 ha	ha	利用者	
8	利用者	経営体H	水稲	0.02 ha	ha	水稲	0.02 ha	ha	利用者	
9	利用者	経営体I	水稲・露地野菜	0.42 ha	ha	水稲・露地野菜	0.42 ha	ha	利用者	
10	利用者	経営体J	水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.06 ha	ha	利用者	
11	利用者	経営体K	水稲	0.15 ha	ha	水稲	0.09 ha	ha	利用者	
12	利用者	経営体L	水稲・露地野菜	0.64 ha	ha	水稲・露地野菜	0.64 ha	ha	利用者	
13	利用者	経営体M	水稲	0.27 ha	ha	水稲	0.48 ha	ha	利用者	
14	利用者	経営体N	水稲	0.31 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	利用者	
15	利用者	経営体O	水稲・露地野菜	0.92 ha	ha	水稲・露地野菜	0.76 ha	ha	利用者	
16	利用者	経営体P	水稲	1.52 ha	ha	水稲	1.21 ha	ha	利用者	
17	利用者	経営体Q	水稲	0.92 ha	ha	水稲	0.81 ha	ha	利用者	
18	利用者	経営体R	水稲・露地野菜	0.37 ha	ha	水稲・露地野菜	0.37 ha	ha	利用者	
19	利用者	経営体S	水稲・露地野菜	1.17 ha	ha	水稲・露地野菜	1.17 ha	ha	利用者	
20	利用者	経営体T	水稲・露地野菜	0.57 ha	ha	水稲・露地野菜	0.57 ha	ha	利用者	
21	利用者	経営体U	水稲・露地野菜	0.67 ha	ha	水稲・露地野菜	0.67 ha	ha	利用者	
22	利用者	経営体V	水稲	0.20 ha	ha	水稲	0.20 ha	ha	利用者	
23	利用者	経営体W	水稲	1.34 ha	ha	水稲	1.35 ha	ha	利用者	
24	利用者	経営体X	水稲	1.02 ha	ha	水稲	0.61 ha	ha	利用者	
25	利用者	経営体Y	水稲・露地野菜	1.35 ha	ha	水稲・露地野菜	1.11 ha	ha	利用者	
26	利用者	経営体Z	水稲	0.31 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	利用者	
27	利用者	経営体AA	水稲	1.76 ha	ha	水稲	1.72 ha	ha	利用者	
28	利用者	経営体AB	水稲・露地野菜	0.20 ha	ha	水稲・露地野菜	0.20 ha	ha	利用者	
29	利用者	経営体AC	露地野菜	0.97 ha	ha	露地野菜	0.43 ha	ha	利用者	
30	利用者	経営体AD	水稲・露地野菜	0.08 ha	ha	水稲・露地野菜	1.09 ha	ha	利用者	
31	利用者	経営体AE	水稲	0.28 ha	ha	水稲	0.28 ha	ha	利用者	
32	利用者	経営体AF	露地野菜	0.15 ha	ha	露地野菜	0.07 ha	ha	利用者	
33	利用者	経営体AG	水稲・露地野菜	0.88 ha	ha	水稲・露地野菜	0.80 ha	ha	利用者	
34	利用者	経営体AH	水稲	0.15 ha	ha	水稲	0.11 ha	ha	利用者	